

# 専門研修管理(指導医) システム操作マニュアル

2023年10月作成 2025年1月改訂

目次



1. 指導医TOP	3
2. 承認対象一覧	4
2-1.実地経験症例	5
2-2.症例記録	6
2-3.症例レポート	7
2-4.未承認へ戻す	8
2 – 5.学会発表詳細	9
2-6. 論文詳細	10
2-7.形成的評価	11
3. 施設評価・研修プログラム評価	12
3-1.施設評価詳細	13
3 – 2. 研修プログラム評価詳細	14
4. 研修状況一覧	15
5. 問合せ・その他	16

### 本システムをご利用の方は以下ブラウザをご利用ください。 Microsoft Edge (最新版)Google Chrome (最新版)Safari (最新版)



### 2. 承認対象一覧



承認を行うべき事項がある場合には指導医TOP画面に「承認対象一覧」が表示されます。 対象一覧より承認/参昭画面へ遷移し、確認/評価を行います

<b>專門医関連</b> :		TOP	월 指導医_東京 00631_10	?	<b>₽</b> (→	画面内容を最新化することができます。 確認/評価を行った後に押して最新化を行って下さい。
専攻医の ※P.5~参	氏名をクリックで 照	することで、該当の	身攻医TOPに遷れ	多します。		確認/評価が必要な申請情報が一覧で表示されます。 【確認】ボタンを押すことで、以下の各対象の画面が 表示されますので承認/修正指示を行って下さい。
※情報を最新化する 承認対象一覧	5場合は、「最新情報取得」ボタン	で画面更新をして下さい。			最新情報取得	実地経験目録 実地経験症例 ※P5参照
氏名	項目分類	項目詳	П	更新日時	詳細	症例記録
産科 花子	学会発表	その他3		2023/8/8 16:19	確認	症例記録 ※P6参照
産科 花子	論文発表	Pubmed3		2023/8/8 16:18	確認	症例レポート
産科 花子	実地経験目録2	登録番号1		2023/8/8 16:25	確認	症例レポート ※P7参照
						学会発表
産科 花子	症例レポート	婦人科腫瘍		2023/8/24 18:41	確認	学会発表 ※P9参照
産科 花子	症例記録No3	病名_マニュアル		2023/8/9 15:56	確認	論文
産科 花子	症例記録No5	病名_マニュアル		2023/8/9 15:58	確認	論文 ※P10参照
産科 花子	症例記録No7	病名_マニュアル		2023/8/9 15:59	確認	形成的評価
産科 花子	形成的評価	形成的評価(随時)		2023/8/15 19:35	確認	形成的評価 ※P11参照

## 2-1. 実地経験症例

#### 実地経験症例の承認/修正指示を行います。



## 2-2. 症例記録



#### 症例記録の承認/修正指示を行います。 指導医\_東京 00631 10 ? **\_**0 🔮 専門医関連システム • 専攻医の氏名、研修施設を確認して下さい。 專門研修管理指導医TOP 専攻医の基本情報 基幹施設 産科花子 専攻医氏名 附属病院 症例記録 No1 2 申請内容に不備が無いかご確認下さい。 登録情報入力 (修正指示後に再提出があった場合、 左側に修正後、右側に修正前の内容が表示されますので 2024/07/05 診療期間 2024/07/05 2024/07/31 診療期間 2024/07/31 比較して修正内容を確認することができます。) 基幹施設 🛛 基幹施設 研修施設 研修施設 担当指導医 🕽 担当指導医 指導医\_東京00631\_10 指導医\_東京00631\_10 ※添付のファイル名をクリックすることで内容を確認することができます。 周産期 症例分類 周産期 症例分類 🞽 25 年齢 25 **在齡 ¥** 病名\_マニュアル 病名 病名\_マニュアル 病歴\_マニュアル 病歴\_マニュアル 修正の必要が有る場合、コメント欄に修正すべき内容を記載し、 3 病歴 🗙 【修正指示】ボタンを押して下さい。 診察内容 マニュアル 診察内容 マニュアル 診察内容 🖌 《察内容 ※専攻医が修正版を提出するまで修正指示変更が出来ません、ご注意下さい。 添付 証明書サンプル.jpg 指示内容が「修正指示・対応コメント履歴」に一覧として 修正指示コメント入 表示されます。また、専攻医からの対応コメントも確認できます。 修正指示・対応コメント履歴 更新日時 更新者 修正指示 2023/8/16 20:05 産科花子 XXXXXを修正しました。 4 登録内容に問題がない場合、承認を行って下さい。 指道医 東京00631 1 0 XXXXXを修正して下さい 023/8/9 16:28 ※承認後の編集は出来ませんので、ご注意下さい。 一時保存 修正指示 なお、誤って登録した場合は P8の方法で未承認状態へ戻すことができます。 ※コメントの入力途中で保存する場合は、「一時保存」を押して下さい。

2-3. 症例レポート



#### 症例レポートの承認/修正指示を行います。 専門研修管理 □ 症例レポート詳細 H導医\_東京 00631 10 10 ? 🌻 専門医関連システム 専攻医の氏名、研修施設を確認して下さい。 専門研修管理指導医TOP 専攻医の基本情報 基幹施設 産科花子 附属病院 専攻医氏名 症例レポート(周産期) 2 申請内容に不備が無いかご確認下さい。 登録情報入力 (修正指示後に再提出があった場合、 今回申請 前回申請 左側に修正後、右側に修正前の内容が表示されますので 基幹施設 基幹施設 😠 比較して修正内容を確認することができます。) 研修施設 研修施設 日当指導医 指導医 東京00631\_10 担当指導医 🕱 指導医\_東京00631\_10 初診時年齢 💥 刀診時年齢 ※添付のファイル名をクリックすることで内容を確認することができます。 病名 マニュアル 病名 マニュアル 診断名・病名 🛒 診断名・病名 症例レポート\_マニュアル 症例レポート\_マニュアル 症例レポート 症例レポート 添付 証明書サンプル.jpg 証明書サンプル.ipg 修正の必要が有る場合、コメント欄に修正すべき内容を記載し、 3 修正指示コメント入 【修正指示】ボタンを押して下さい。 ※専攻医が修正版を提出するまで修正指示変更が出来ません、ご注意下さい。 修正指示・対応コメント履歴 指示内容が「修正指示・対応コメント履歴」に一覧として 修正指示 更新日時 更新者 2023/8/16 20:14 産科花子 00を修正しました。 表示されます。また、専攻医からの対応コメントも確認できます。 指導医\_東京00631\_10 00を修正して下さい。 2023/8/14 17:02 一時保存 修正指示 4 登録内容に問題がない場合、承認を行って下さい。 ※コメントの入力途中で保存する場合は、「一時保存」を押して下さい。 ※承認後の編集は出来ませんので、ご注意下さい。 なお、誤って登録した場合はP8の方法で未承認状態へ戻すことができます。

### 2-4. 未承認へ戻す

実地経験症例/症例記録/症例レポートを未承認へ戻します。

各画面において、承認済のデータを表示している場合、 【未承認へ戻す】ボタンが表示されます。 【未承認へ戻す】ボタンを押すことで、未承認状態から審査をし直すことができます。

症例記録詳細

#### 実地経験症例詳細





### 症例レポート詳細







### 2-6. 論文詳細





## 2-7. 形成的評価

### 形成的評価の承認を行います。

	<sup>研修控制</sup> 形成的評価	월 10631_1 0 ⑦ 单 ●	
專門研修管理指導医TOP			
専攻医の基本情報			1
専攻医氏名	基幹施設	対属病院	
評価入力			
<b>評価</b> 年次区分 24	年目終了時 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2022/4/9	
N. 34676	前回 專攻医自己評価	専攻医の評価を反映 増学医評価	評価年次または随時か表示されるためご確認下さい。
医師としての倫理性と社会性	評価 評価:5(良い)〜1(悪い)	コメント 評価5(良い)~1(思い) コメント	
8番に対して適切な敬意を示せ、患者の多様性を理解でき、 インフォームドコンセントの重要性について###975+7			
キンジオームドコンビジドの単変任について理解できる。 2 家族の要望に配慮し、患者・家族との信頼関係を築くこと;	b <sup>5</sup> 4 5 4 3 2 1		3 左側に表示されている専攻医が入力した評価内容を
できる。 医療チーム全員に対して週切な尊敬を示し、医療安全と円			反映することができます。
3 な標準医療途行を考慮した他の医師・看護師・助産師等と 良好なコミュニケーションをはかることができる。			
4 誤りを認め、他者の助言を受け入れることができる。	4 0 0 0 0 0	ò ò ò ò ò	
医師のプロフェッショナリズムとして、責任を持って自立 に動し の			
35 放射線腫瘍医と連携し、放射線療法に携わることができる			
女性のヘルスケア領域			
36 要年期障害の診断・治療・ホルモン補充療法のメリット、 メリットを理解し、中高年女性のヘルスケアに応用できる	<del>7</del> 4 5 4 3 2 1 4 ○ ◎ ○ ○ ○		<b>4</b> 指導医側の評価と必要に応じて評価に対するコメントを入力して
中高年女性に特有な疾患、とくに、骨粗鬆症、メタボリッ 37 症候群(高血圧、脂鎖異常症、肥満)の重要性を閉経との 遠で現解できる。	ク 4 5 4 3 2 1 ● ● ○ ○ ○		下さい。
38 骨盤羅器脱 (POP) の診断と適切な治療法を理解できる。	4 5 4 3 2 1		
39 性感染症(STI)・性病の病態を理解し、診断、治療ができ る。	4 5 4 3 2 1		
40 産婦人科心身症を理解し、管理できる。	3 5 4 3 2 1		
思春期、性成熟剤、更年期・老年期の各時期における女性 41 年現、心理を現象」、通切20年時進行できる			
42 性器発生・形態異常を述べることができる。			
4) 甲素明小染血細皮か ナバネハ原世を治水スマーレポネキマ			▶ 評価入力完了後に承認して下さい。
43 応日用かい死米関手およびての其所で近へることができる。	* • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		※承認後の編集は出来ませんので、ご注意下さい。
44 年齢を考慮した避妊法を指導することができる。	4 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	
		<b>#422</b>	

Copyright © 日本産科婦人科学会 All rights reserved.

**JSOG** 

### 3.施設評価・研修プログラム評価



専攻医の指導を行っている場合、当該研修プログラムや施設の評価を実施できます。 指導医TOP画面の最下段の、「施設評価・研修プログラム評価」より 指導医による施設評価、および、研修プログラム評価をそれぞれ行って下さい。



3-1. 施設評価詳細



#### 指導医による施設評価の登録を行います。 専門研修管理 □ 施設評価詳細 指導医\_東京 00631\_10 ? • 🌻 専門医関連システム 専門研修管理指導医TOP 施設評価入力 各評価項目に対して評価を選択し、「登録」ボタンにて登録して下さい。 1 施設名を確認して下さい。 施設名 附属病院 No 評価項目 評価:5(良い)~1(悪い) コメント 医師としての倫理性と社会性を指導するに 5 4 3 2 1 0 0 0 $\bigcirc$ 0 適した施設か。 2 学問的姿勢として、科学的思考、課題解決 4 3 2 各項目に対して評価を選択して下さい。 $\mathbf{O}^{1}$ Ō Ō 2 型学習、生涯学習、研究などの技能と態度 $\bigcirc$ $\bigcirc$ を指導するに適しているか。 生殖内分泌領域に関する指導をするに適し 4 3 2 1 3 $\bigcirc$ $\bigcirc$ $\bigcirc$ $\bigcirc$ た施設か。 周産期領域に関する指導をするに適した施 4 3 2 4 Ō 0 0 0 設か。 3 必要に応じて評価に対するコメントを入力して下さい。 婦人科腫瘍領域に関する指導をするに適し 4 3 2 5 0 0 0 0 た施設か。 0 女性のヘルスケアに関する指導をするに適 4 3 2 1 6 0 0 0 0 した施設か。 4 3 2 7 専攻医の労働時間は適切であるか。 0 0 0 各項目に対する評価コメントとは別に伝達事項等があれば Δ 専攻医に完全休日が適切に与えられている 4 3 2 1 8 0 0 か。 0 こちらに記載して下さい。 その他(コメントや要望など) フリー入力 5 評価完了後に【登録】ボタンを押して下さい。 ※登録後の編集は出来ませんので、ご注意下さい。

### 3-2. 研修プログラム評価詳細

指導医による研修プログラム評価の登録を行います。

	👷 専門医関連システム	<sup>専門研修管理</sup> 및研修プログラム評価詳細	<b>€</b> <sup>指導</sup>	医_東京 31_10	?	•
専P	門研修管理指導医TOP					
研	修プログラム評価入力					
各	評価項目に対して評価を選択し	、「登録」ボタンにて登録して下さい	h <sub>o</sub>			
研偵	修プログラム名	研修プログラム				
N	No I	評価項目	評価:5(良い)~1(悪い)		コメント	
	医師としての倫理性と社会 1 であるか。	性を修得するに適したプロクラム	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			]
	学問的姿勢として、科学的 2 研究などの技能と態度を修	思考、課題解決型学習生涯学習、 得するに適したプログラムである	5 $4$ $3$ $2$ $1$			
	か。 生殖内分泌領域に関する知	識・技能を修得するに適したプロ	5 4 3 2 1	Ï		
	<sup>3</sup> グラムであるか。		0 0 0 0 0			
	<ul> <li>         4 周産期領域に関する知識・ ムであるか。     </li> </ul>	技能を修得するに適したプログラ	$ \begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			
	5 婦人科腫瘍領域に関する知 グラムであるか。	識・技能を修得するに適したプロ	$ \begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			
	6 女性のヘルスケアに関する	知識・技能を修得するに適したプ	5 4 3 2 1			
	ロクラムであるか。	ス次枚左復マニ済」たフケンニー	5 4 3 2 1			
	7 ルが組まれたプログラム	o 具相で時るに通しに人ケンユー				
	8 産婦人科専門医取得の研修 ログラムであるか。	のよりどころとしてふさわしいプ	$ \begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			
70	の船(コット・トンの再位まとど)					
<del>そ</del> 0. フ	の他(コメントや要量など) フリー入力					
						•
						84

### 4. 研修状況一覧

現在指導中の専攻医がいる場合には指導医TOP画面の「研修状況一覧」に 当該専攻医の研修進捗状況が表示されます。 研修状況一覧では、担当する専攻医の研修実績にリンクが表示され それぞれの実績項目のリンクを押すことで詳細画面に遷移します。 (操作はできず、参照のみとなります)







### 5. 問合せ・その他



問合せ先

日本産科婦人科学会事務局 (chuosenmoniseido@jsog.or.jp)にご連絡下さい。

その他

- ・PCでのご利用を推奨いたします。
- ・PDF印刷においての補足事項 以下の推奨ソフトまたは正常印刷確認済ブラウザでPDF印刷を行って下さい。 非推奨ブラウザの場合は、左右の余白が不揃いになってしまう可能性があります。

推奨ソフト: Acrobat Reader (Adobe)

正常印刷確認済ブラウザ:Edge/FireFox

非推奨ブラウザ: Chrome

